

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

March / 11 / 2016 # 36

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

INDEX

[1] 旬な話題、気になる話題

『楽器』

[2] Pepeのひとりごと

『やっとスタート地点に』

[3] おすすめ動画

『Oxímoron for solo Euphonium by Voro García』

『Double-Bell Yodelonium - The Lonely Goatherd』

[4] 演奏のヒント！

『言語と演奏』

[5] 編集後記

[1] 旬な話題、気になる話題

『楽器』

今年に入ってから自分の新しい楽器（Trombone）の購入の準備を始めました。もう楽器も選んでいろいろと調整（カスタマイズ）をしていただき、来月（4月）末には完全に完成して手元に来る予定です！ :D

今回、初めて自分の吹きやすい状態に大きなカスタマイズをしていただきました。これまではセッティングの調整はあっても、楽器自体に手を加えることはしていませんでした。

いろいろな方に協力をしていただいて、自分の心地のいいカスタマイズの状態を見つけることができました！ :)
その楽器の状態を嬉しく思うと同時に、協力してくださった方たちへの感謝の気持ちもいっぱいです。 :)

これからは、その楽器でいい音楽を創り、この感謝の気持ちを聴いてくださっている人たちに伝えていきたいと思っています。

福富さんをはじめYAMAHAアトリエ大阪のみなさん、素敵な楽器を生み出してくださり、本当にありがとうございます！
これから新しいパートナーと一緒にどんどんいい音楽を創っていきます！！

楽器の詳細については、また完成したらお知らせしますね。 :)

[2] Pepeのひとりごと

『やっとスタート地点に』

2015年9月から2016年2月いっぱいまでのオーケストラでの試用期間が終わり、3月より正式に「大阪交響楽団、首席トロンボーン奏者」として活動をしていけることとなりました！

これまで応援してくださったみなさま、サポートしてくださったみなさま、本当にありがとうございました！！

やっとスタート地点に立つことができました！
これから、やっと演奏活動を通じて今まで応援してくれていた方たちに恩返しをしていくことができます。:D

いつかこの日が来ることを信じていました。
しかし、本当に長かったです・・・。

今、やっとスタートをきることができました！
これからが大切。

これまで以上に音楽と真摯に向き合い、全力で活動していきます。
これからも引き続き温かく見守って下さい。

これまで、またこれからのすべての自分の経験を自分の演奏に反映させ、音楽の素晴らしさをたくさんの方と共有しようと思っています。

これからもよろしくお願いします！！！！

[3] おすすめ動画

『Oxímoron for solo Euphonium by Voro García』

[https://www.youtube.com/watch?](https://www.youtube.com/watch?v=_tViS26VpQI&index=3&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg)

[v=_tViS26VpQI&index=3&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg](https://www.youtube.com/watch?v=_tViS26VpQI&index=3&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg)

今月は、Euphoniumの動画を2つ。

1つ目はスペインの新星Pabloの演奏です。曲は新しく書かれた新曲のようです（演奏は2013年ですね）。

現在彼はスイスのBernで勉強をしています。

こうして若い世代にも、これまでにある大切なレパートリーと「同時に」

どんどんと新しい曲にもチャレンジしてってもらいたいと思います。

*僕は数年前からすごく彼の演奏に興味を持っています。これからも

彼の活躍が楽しみです！ :D

『Double-Bell Yodelonium - The Lonely Goatherd』

[https://www.youtube.com/watch?](https://www.youtube.com/watch?v=Ljo0j2tQ2VU&index=1&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg)

[v=Ljo0j2tQ2VU&index=1&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg](https://www.youtube.com/watch?v=Ljo0j2tQ2VU&index=1&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg)

2つ目の動画は、アメリカの名奏者の一人、Dave Werden氏の

ダブルベル・ユーフォニアムでの演奏です。

ダブルベル・ユーフォニアムは、ここ数年世界中で注目を集めていますね。

演奏している動画もたくさんあると思いますが、これは選曲がいいなあ、と思いました。 :)

僕は持っていないし、実は吹いたこともないのですが、こういう試みは

好きです！・・・しかし、まだまだ自分でやる時間的な余裕は

ありませんが（涙）。

興味のある人はぜひいろいろ面白いことやってみてくださいね～！ :D

[4] 演奏のヒント！

『言語と演奏』

金管楽器（木管楽器もかな？）を演奏するにあたり、

「使っている言語によって音色や発音に違いが出てくることがある」

ということは聞いたことがありましたが、自分が実際に日本以外の

いくつかの国で勉強、活動をしてきて、改めてそのことは本当だなあ、と

今感じているので、今月はそれについて少し書こうと思います。

日本語にも全国各地で「訛り」がありますね。

地域によってはその地域の人ではないと聞き取れないような話し言葉も

あります。:)

言葉話すときには舌の動きが重要だと思います。
金管楽器（管楽器全般？）の演奏にも、舌の動きがとても重要なんです。

日本語、英語、フランス語、スペイン語などなど、これらの違う言語にも、それぞれ独特な発音をするものがあります。
これらを片言でもいいので話すことをしていると、その発音のための舌の動きができるようになり、演奏上でもいろいろな音色を作ったり発音の種類が増えたりします。

*例えば、日本語の「ら行」、英語の「L」と「R」、フランス語の「L」と「R」も、厳密にいうとそれぞれ少し違います（僕も全てを使い分けられるわけではありませんが。笑）。

僕自身の経験としては、フランスに行った時、最初の半年かそれ以上の期間はずっと発音のことを「違う・・・」と指摘され続けていました。:)

いつの間にか他のフランス人のような発音ができるようになってきたのも、今思い返してみると、フランス語で話すことができるようになってきた時期と合致するように思います。

発音や音色の種類は、たくさんあって困ることはありません。
みなさんも、ぜひ（英語だけでももちろんいいので！）いろいろな言葉を口に出して言うてみることをやってみてくださいね～！
*喋ったりわかったりしなくてもいいですよ。誰かの真似をするような感じで、いくつかの単語を言い慣れてみてください。

編集後記

なんと、今月のメールマガジンは36号！
メールマガジンを発行し始めて、これで丸3年が経ちました。

早い・・・。

バンドジャーナル誌でのワンポイントレッスンを担当することになったのと同じ時期に思い切って始めてみたのですが、なんとかこれまでに続けてこれました。

購読してくださっている方たちには、本当に感謝しています。
ありがとうございます。

少しでもこれを見て新しいことを知ることができたり、面白い、または

興味深い動画と出会っていただけているのであれば、嬉しいです。

これからも懲りずに続けていこうと思っています。 :)

いろいろと工夫をして、たくさんの人に有益な情報を発信していきたいと思っています。

今後ともよろしくお願いします！ :)

阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！

info@pepeabe.com